



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 東 名

上場会社名 東海ゴム工業株式会社

コード番号 5191 URL <http://www.tokai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西村 義明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 前田 裕久

TEL 0568-77-2121

四半期報告書提出予定日 平成24年7月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	68,199	40.9	2,825	78.8	2,850	74.2	1,829	—
24年3月期第1四半期	48,419	△24.9	1,580	△54.6	1,636	△52.2	△734	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1,112百万円 (59.9%) 24年3月期第1四半期 △2,770百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	17.61	—
24年3月期第1四半期	△7.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	258,801	154,890	56.6
24年3月期	260,600	156,932	56.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 146,560百万円 24年3月期 148,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		8.00	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	132,000	16.6	5,000	10.6	5,000	10.0	3,000	162.7	28.89
通期	270,000	7.1	13,500	5.3	13,500	3.5	8,000	31.4	77.05

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) TOKAI RUBBER COMPOUNDING (THAILAND) Ltd. 、除外 1社 (社名)
PT. TOKAI RUBBER INDONESIA

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	104,042,806 株	24年3月期	104,042,806 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	208,070 株	24年3月期	207,931 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	103,834,800 株	24年3月期1Q	103,835,537 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示の時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	9
(所在地別セグメント情報)	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、欧州債務危機をきっかけとする欧米先進諸国の景気低迷が続いているものの、新興国需要に支えられ成長を維持したことから、全体として緩やかな回復基調にあります。ただし、新興国の一部で景気減速懸念が出始めるなど、先行き不透明感も広がりつつあります。国内経済につきましても、欧州経済の混迷に伴う円高の長期化や、原子力発電所の稼働停止に伴う政府の節電要請など不安材料はあるものの、東日本大震災からの復興需要や生産活動の回復などで、景気は緩やかながら持ち直しの動きが見られました。

当社グループを取り巻く経営環境は、自動車メーカーによる生産体制の回復に加えて、政府が環境対応車普及策として導入した「エコカー補助金」の効果で国内自動車生産台数が前年同期を大きく上回るなど好調な一方、円高による輸出への影響など、収益圧迫要因への懸念もあります。

このような状況下で、当社グループは、成長市場での収益を確保するためグローバルでの拠点拡充を加速するとともに、総原価低減活動に積極的に取り組み、コスト削減と生産・営業・開発部門の最適配置を推進することで、より収益力の高い経営体質の構築に注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、68,199百万円（前年同期比+40.9%）、営業利益は2,825百万円（前年同期比+78.8%）、四半期純利益は1,829百万円（前年同期は四半期純損失734百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<自動車用品部門>

国内市場では、国内自動車メーカー各社が東日本大震災による被災から生産体制を急回復させたことに加えて、政府の「エコカー補助金」による需要増により、好調に推移しました。海外市場でも、成長が続く新興国で高い自動車需要を背景に販売が伸びたことから、全体として自動車用防振ゴム・ホース、ウレタン内装品・制音材ともに、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、セグメント間消去前の売上高は54,105百万円（前年同期比+59.4%）、営業利益は1,897百万円（前年同期比+201.6%）となりました。

<一般産業用品部門>

プリンター用機能部品など事務機器向け精密部品分野で、欧州の景気減速による需要の落ち込みで売上高が前年同期を下回りましたが、産業用ゴム製品分野では、建設機械・工作機械向け高圧ホースの販売が中国の景気減速でやや苦戦したものの、住宅用・ビル用制震装置も国内需要の拡大により受注が増加しました。

この結果、セグメント間消去前の売上高は16,591百万円（前年同期比+0.7%）、営業利益は928百万円（前年同期比△2.4%）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、平成24年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間より、新たに8社（環宇東海橡塑（天津）有限公司、TOKAI RUBBER COMPOUNDING (THAILAND) Ltd.、東海橡塑技術中心（中国）有限公司、東海津榮模具（天津）有限公司、PT.TOKAI RUBBER INDONESIA、PT.TOKAI RUBBER AUTO HOSE INDONESIA、TOKAI RUBBER INDUSTRIAL HOSE INDIA PRIVATE Ltd.、東海橡塑企業管理（浙江）有限公司）を連結の範囲に含め、12年3月期に31社であった連結子会社が39社となっております。なお、TOKAI RUBBER COMPOUNDING (THAILAND) Ltd. 及び、PT.TOKAI RUBBER INDONESIAの2社は当社の特定子会社となっております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社グループの収益認識の方法は、従来、当社及び国内連結子会社は主に出荷基準、在外連結子会社は検収基準によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、当社及び国内連結子会社においても、検収基準に変更致しました。

この変更は、当社グループの収益認識の方法を検討した結果、検収基準を採用する方が会社の経済的実態をより適切に反映されることができると判断し、社内体制の見直しを経て、検収基準で収益を認識する環境が整ったこと、及び、当社グループのグローバル展開が進展する中で、海外拠点の重要性が高まっていることから、グループ内の収益認識の方法を検収基準とする事がより合理的であると判断したため行ったものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については、遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前連結会計年度末の商品及び製品が197百万円、繰延税金資産が18百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が246百万円、利益剰余金が31百万円それぞれ減少しております。また、前第1四半期連結累計期間の売上高が41百万円、売上原価が38百万円それぞれ減少し、営業利益及び経常利益がそれぞれ3百万円減少し、税金等調整前四半期純損失が3百万円増加しております。前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は25百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,880	37,395
受取手形及び売掛金	66,511	62,949
有価証券	12,000	10,000
商品及び製品	6,337	6,757
仕掛品	6,818	6,669
原材料及び貯蔵品	9,886	9,273
未収入金	7,626	7,277
繰延税金資産	4,003	4,879
その他	811	1,238
貸倒引当金	△122	△128
流動資産合計	147,750	146,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	76,988	77,618
減価償却累計額	△41,562	△41,798
建物及び構築物（純額）	35,426	35,820
機械装置及び運搬具	168,142	168,907
減価償却累計額	△135,189	△134,981
機械装置及び運搬具（純額）	32,953	33,926
工具、器具及び備品	50,027	50,578
減価償却累計額	△43,988	△44,281
工具、器具及び備品（純額）	6,039	6,297
土地	12,110	12,602
リース資産	272	375
減価償却累計額	△156	△186
リース資産（純額）	116	189
建設仮勘定	4,477	7,449
有形固定資産合計	91,121	96,283
無形固定資産	2,537	2,661
投資その他の資産		
投資有価証券	12,549	6,635
繰延税金資産	213	224
その他	6,488	6,750
貸倒引当金	△58	△61
投資その他の資産合計	19,192	13,548
固定資産合計	112,850	112,492
資産合計	260,600	258,801

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,018	44,479
短期借入金	3,148	3,018
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払金	11,131	12,006
未払法人税等	1,455	1,561
製品保証引当金	761	800
その他	8,410	10,529
流動負債合計	71,923	82,393
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	2,786	2,700
繰延税金負債	4,770	4,605
退職給付引当金	3,103	3,116
役員退職慰労引当金	120	102
事業構造改善引当金	475	475
その他	491	520
固定負債合計	31,745	21,518
負債合計	103,668	103,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,145	12,145
資本剰余金	10,867	10,867
利益剰余金	134,879	135,721
自己株式	△265	△265
株主資本合計	157,626	158,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,430	1,052
為替換算調整勘定	△10,801	△12,960
その他の包括利益累計額合計	△9,371	△11,908
少数株主持分	8,677	8,330
純資産合計	156,932	154,890
負債純資産合計	260,600	258,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	48,419	68,199
売上原価	40,489	57,707
売上総利益	7,930	10,492
販売費及び一般管理費	6,350	7,667
営業利益	1,580	2,825
営業外収益		
受取利息	32	44
受取配当金	68	50
為替差益	19	—
持分法による投資利益	—	127
その他	154	166
営業外収益合計	273	387
営業外費用		
支払利息	95	84
減損損失	2	5
固定資産廃棄損	31	42
持分法による投資損失	15	—
為替差損	—	153
その他	74	78
営業外費用合計	217	362
経常利益	1,636	2,850
特別損失		
災害による損失	2,815	—
特別損失合計	2,815	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△1,179	2,850
法人税、住民税及び事業税	167	1,555
法人税等調整額	△796	△848
法人税等合計	△629	707
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△550	2,143
少数株主利益	184	314
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△734	1,829

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△550	2,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	△349
為替換算調整勘定	△2,269	△2,956
持分法適用会社に対する持分相当額	107	50
その他の包括利益合計	△2,220	△3,255
四半期包括利益	△2,770	△1,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,666	△990
少数株主に係る四半期包括利益	△104	△122

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用品	一般産業用品	計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	33,884	14,535	48,419
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	54	1,939	1,993
計	33,938	16,474	50,412
セグメント利益	629	951	1,580

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,580
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	1,580

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用品	一般産業用品	計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	54,064	14,135	68,199
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	41	2,456	2,497
計	54,105	16,591	70,696
セグメント利益	1,897	928	2,825

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,825
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	2,825

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より当社及び国内連結子会社の収益認識の方法を検収基準に変更したことに伴い、報告セグメントの当社及び国内連結子会社の収益認識の方法を検収基準に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の測定方法により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(所在地別セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	32,709	6,436	4,835	4,439	48,419	-	48,419
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	4,618	62	1,612	448	6,740	△6,740	-
計	37,327	6,498	6,447	4,887	55,159	△6,740	48,419
営業利益	196	417	400	491	1,504	76	1,580

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	42,026	12,744	7,488	5,941	68,199	-	68,199
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6,110	55	2,822	541	9,528	△9,528	-
計	48,136	12,799	10,310	6,482	77,727	△9,528	68,199
営業利益	457	1,000	634	764	2,855	△30	2,825

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北 米…米国

東 ア ジ ア…中国

そ の 他…タイ、ポーランド

3 すべての営業費用を各セグメントに配賦しております。